

Raymond Academy

レイモンド学園だより No.36

2014年6月

「愛する人たち。いつも従順であったように、私がいるときだけでなく、私がいない今はなおさら、恐れおののいて自分の救いの達成のために努めなさい。」ピリピ 2:12

主の御名を賛美いたします。レイモンド学園の働きのためにたくさんの方々が祈ってくださり、応援して下さることを心から感謝いたします。

新しい年度に入り、20名の生徒と7人のフルタイムの教師で毎日主の教育の恵みとご訓練を受け、日々歩みを進めております。決して安易な道ではなく、むしろ険しい道です。教師にとっては生徒の品性と、生活指導と、学習にかかわります。そして生徒にとっては、みことばのせまりを受けながらあらゆる面での矯正と訓練を受け、そして英語での学びの毎日です。神様の助けと導きによって歩んでおります。

先週米国でのACE管理者訓練会を終えて無事に帰国しました。改めて学校の目標を確認しました。学校を通して生徒がキリストを信じ救われることと、生徒たちが主のしもべとなって将来用いられる器になるように育成することです。クリスチャンホームに生まれ、洗礼を受けて教会生活をしている中でも、神様を自分の人生の主としてお迎えして主を愛し続けていくことを、励まし続けていく必要があります。毎日みことばが開かれ、教科書の中から主が語りかけて下さり、周りにいる人が神様を信じているというのは特別な環境であり、この世からかけ離れています。このような環境の中にいるからこそ、今しかできないことを生徒たちに注いでいます。しかし、いつかはやがてみなこの学校を卒業していきます。そしてイエス様からそれぞれ卒業証書を受け取ります。

最近私は冒頭のみことばを生徒たちに語っています。救いはイエス様の十字架によって与えられ、信じる者に与えられる一方的な恵みです。その救いをいただいた私たちは、その救いの達成に努めるべきです。生徒たちが庇護と支援を受けず一人で歩いていくときに、一人一人がイエス様としっかり結びつき、力強く世に羽ばたいてもらいたいです。どうぞそのような主のしもべを育成するクリスチャンスクールのために、今後ともお祈りくださいます様お願いいたします。

「...絶えずあなた方のために祈り求めています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみ心に関する真の知識に満たされます様に。・・・光の中にある聖徒の相続分にあずかる資格を私たちに与えて下さった父なる神に喜びをもって感謝をささげることが出来ますように。」コロサイ 1:9,12

学園長 伊東美穂

5月30日(金) フィールド・トリップ 東芝未来科学館

今年リニューアルした東芝科学館では、様々な体験を通して科学の勉強をすることができました。



【生徒のレポートより】

「責任を果たせる」高校生

今月は責任を果たせるという事を学んでいます。責任を果たせるとは「先生や両親に言われなくても、私に期待されることを知り、行動します。信用できる。頼りになる。確かである。責任感がある。」という事です。僕たちは主に対して重い負債を負っている

「悪者は、借りるが返さない。正しいものは、情け深く人に施す。」詩篇 37:21

この箇所にあるように、僕は借りたら返すという事が出来ているか考えました。これはもちろん人に対してもそうですが、ここで言っているのは神様へのことです。僕は都合の良い時にだけ、神様に感謝しています。これでは僕も悪者と変わらないと思いました。しかし僕達の為に、神様は十字架にかかり、僕達の為に死なれ、三日後によみがえられました。

「すなわち、私は、異なる人としては、神の律法を喜んでいるのに、私のからだの中には異なった律法があって、それが私の心の律法に対して戦いをいどみ、私を、からだの中にある罪の律法のとりこにしているのを見いだすのです。」ローマ 7:22, 23

僕たちが他人を愛する事で律法を完全に守っているのと同じだと、聖書に書かれています。

「人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」ヨハネ 15:13

僕達はただ好きな人を好きになるのではなく、自分の苦手な相手に対しても、同じ愛を持って接する事が、神様が僕達に望んでおられる事です。

今月、僕は責任を果たせるということを読んで、他人を愛することの大切さを改めて理解しました。僕達クリスチャンは、好きな相手にだけ、福音を述べ伝えるのではなく、自分の苦手な相手に対しても同じ愛を持って、救いに導く事が、主からの使命だと思えます。これから、もっと神様に倣って、主のために尽くしたいです。

「この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。」ローマ 5:5

【お知らせ・祈りのリクエスト】

- * 6月1日(日)～9日(月)までACEのトレーニングを受けるため、学園長が渡米いたしました。さまざまなプログラムを受け、無事に帰国いたしました。皆様のお祈りに感謝いたします。
- * 6月27日(金)～29日(日)に中学生以上の生徒がMEBIGセミナーに参加いたします。生徒一人一人が神様からの祝福と恵みをたくさん受けることができますようお祈りください。
- * 7月14日(月)～24日(木)中学生以上の生徒を対象に、エレミヤチャレンジが開催されます。児童伝道のための学びと実践のキャンプです。個人伝道を学ぶだけでなく自分の救いを振り返る良い機会です。一人一人が神様の取り扱いを受け、よき弟子訓練の時となりますようお祈りください。食事準備等の支援もよろしくお願いいたします。
- * 7月31日(木)、8月1日(金)の2日間、小学生以上を対象にレイモンドキャンプが行われます。今年度も金時山登山をする予定です。天候等守られますようお祈り下さい。
- * 予定表ですすでにお知らせしていますが、1学期の終業式は7月11日(金)、2学期始業式は9月1日(月)となります。夏休みの間も生徒一人一人が、事故やけがから守られ、元気に新学期を迎えることができますようお祈り下さい。
- * 9月1日(月)から新たにメキシコからスーパーバイザーをお迎えします。ダニエル・エグレミ兄です。以前日本に来て下さったミゲル先生の弟で、今年7月にグアダラハラのACEスクールを卒業します。無事卒業され日本にいられます様にお祈りください。

レイモンド学園の今年のテーマは 「子ども伝道の実践」です！

そのための訓練として、MEBIGセミナーとエレミヤチャレンジに参加します。

クリスチャンの中・高生たちが、救われている喜びに満ち、救霊に対するパッションを持つようになってもらいたいという願いから取り組んでいます。

MEBIG セミナー

聖書を通して、伝道のために必要な遊び、カウンセリング等を学びます。

エレミヤチャレンジ

個人伝道に必要な聖書の学び、様々なトレーニングを受けた後に、実際に地域の子ども達に福音伝道をします。



【報告】

3月10日(木) 2013年度修了式・創立10周年記念式典

神様の恵みと皆様の背後の祈りに支えられ、2013年度修了式に続き、創立10周年記念式典を無事執り行うことができました。たくさんのゲストを迎え、教師、生徒共に祝福された時となりました。



4月11日(金) 入学・始業式

田村優輝君が新一年生として入学しました。本年度は全校生徒20名でスタートです。



5月12日(月) 全校遠足 JAL 整備工場見学

今年度最初となるフィールド・トリップは、新一年生との親睦を深める時として、全校遠足としました。飛行機の仕組みや、航空安全がどのように守られているかを知る良い機会となりました。

